

熱田区子ども会のイベント「プロギング」

令和3年11月7日（日）に、白鳥公園周辺で熱田区子ども会育成連絡協議会（以下「子ども会」という。）のイベント「プロギング」を開催しました。



「プロギング」とは、ごみ拾い（P l o c k a U p p）とジョギング（J o g g i n g）を合わせたスウェーデン発の新フィットネスです。

走って健康に、拾ってエコに、楽しい交流。プロギングはヨーロッパを中心に世界で流行中のSDGsスポーツです。

今回は子ども会主催のため、ランニングが苦手な方も誰でも楽しく参加できるように、無理せず楽しめるイベントを目指しました。また、名古屋市内の子ども会としては、初めて取り組むプロギングとなりました。

当日は、（一般社団法人）プロギングジャパンから講師として2人の方々に来ていただき、区内の子ども会の親子81人を始め、総勢98人の参加となりました。



プロギングジャパンの講師の方々と一緒に行った準備体操の様子

当日は、「本格的にジョギングする」、「しっかりウォーキングする」、「のんびりと歩く」3つのグループに分けて、それぞれにごみ拾いを行いました。



道路でごみを拾う様子

また、子どもたちに楽しんでもらうために、コースの所々に貼り紙をしたペットボトルを置いておき、見つけてもらう宝探しゲームも行いました。

それぞれのグループで集めたごみは計量を行い、結果を発表しました。3つのグループで合計9袋、24 kgのごみを拾うことができました。



子どもたちがごみの計量を行う様子



計量結果を発表する様子

当日は天候に恵まれ、快晴となりました。昨年から新型コロナの関係で子ども会のイベントがほとんど中止となる中で、久しぶりのイベントとなりました。

最後に宝探しゲームの賞品を子どもたちに渡し、お菓子やジュースも渡しました。



子どもたちに宝探しゲームの商品を渡す様子



お菓子をもらうために、じゃんけんをする子どもたち

9時30分から11時30分までの2時間、爽やかな秋晴れの中、親子で楽しめるイベントになりました。

参加者からは、「楽しみながら環境にやさしいことができてよかった。」、「親子で参加できてよい運動になった。」などの意見をいただきました。

熱田区子ども会育成連絡協議会の早川会長は、「親子で無理なく楽しみながら、環境を意識したイベントを開催できてよかった。これからも子ども会のイベントとして開催していきたい。」と話していました。



全体の集合写真